

日本鉱物科学会 平成23年度総会 記事

日時：平成24年9月20日（木）9：15～10：15

会場：京都大学理学研究科6号館(南館) 4階 401講義室

一 議長選出

川本竜彦会員（京都大学）が指名され、満場一致で承認された。

一 定足数の確認

庶務幹事より出席者95名と有効委任状125通の総数225名が会則第19条の定足数（98人以上）を満たすことが報告され、総会の成立が確認された。

一 黙祷

物故会員（6名）

山岸猪久馬	永年会員、	井上元之	永年会員、
小坂 文予	永年会員、	橋本光男	永年会員、
飯山 敏道	永年会員、	金谷 弘	シニア会員

一 報告及び承認事項

1. 平成23年度事業報告

1) 会員報告

阿部会員幹事より以下の会員動静について説明があった。会員合計988名（一般正会員702名、シニア会員140名、学生正会員103名、永年会員36名、名誉会員7名）。賛助会員10件、購読会員63件(29団体、34書店)、国内交換寄贈13件、海外交換機増91件、総計1,166件（9月19日現在）。なお、昨年度まで減少していたが今年度14名の増加となったとの報告があった。

2) 広報報告

柳澤広報幹事より、ホームページはデザイン変更をおこない、学術情報センターからNiftyに完全移転したこと、地球惑星連合大会の鉱物科学会ブース展示をおこなったこと、会員へのML送信を43回実施し内容は、学会事務連絡、公募案内、関連学会案内などであるとの報告があった。

3) 渉外報告

Elementsの編集作業についての報告。地球惑星連合大会の鉱物科学会ブース展示において、本学会会員執筆書籍を展示した。また本年会においても同様に18冊の本学会会員執筆書籍を展示したことの報告があった。

4) 和文誌編集報告

赤坂和文誌編集幹事より、以下の「岩石鉱物科学」誌の編集・発行状況と編集委員会状況について報告があった。

- 平成23年度発行岩石鉱物科学40巻5号(9月)～41巻4号(7月)の掲載件数と頁数は次の通り。原著論文7件 99p, 短報3件 13p, 総説1件14p, 資料・解説6件50p, 新刊紹介12件 8p, ニュース(他学会案内, 教官公募等)3p, 学会記事(評議員会・総会議事録, 連合ニュース等) 36p, 2012年会案内・プログラム 26p, 総目次 2p, 広告16件 10p, 白頁 3p, 合計270頁。
- 9月19日現在、41巻4号(7月号)まで発行済み。41巻5号(9月号)は特集号2編, 原著論文2編を掲載予定。現在の投稿論文は4編。
- 編集委員のうち赤井純治会員, 有馬真会員, 木股三善会員, 藤巻宏和会員, 水田敏夫会員の退任に伴い, 下林典正会員, 高澤栄一会員, 坂野靖行会員, 門馬綱一会員の4名を新たに任命した。
- 学会賞受賞者に受賞記念研究紹介記事を依頼する際の文面を確認, 承認した。
- この間公表された論文に会員からミス指摘された問題に

対し, 学生・院生が投稿されるときは担当教員が目を通していただけることを要望した。

- 京都大会で開催された「鉱物若手の会」の担当者に, 特集号を依頼した。東北日本弧花崗岩研究グループの担当である土谷信高会員にシンポジウムの内容についての特集号の検討を依頼している。

5) 英文誌編集報告

榎並英文誌編集幹事より, 以下の「JMPS」誌の編集・発行状況と編集委員会状況について報告があった。

- 平成23年度 JMPS106巻5号(10月)～107巻4号(8月)の掲載件数と頁数は6号分で次の通り。Article 17件 193p, Letter 13件74p, Min. Abst. 29件 6p, Editorial 1p, Errata 1件4p, 投稿規定10p, Index 4p, Contents 4p, 白頁4p, 合計308頁。
- 5号(10月号)は原著論文2編, 連合Letter 1編を掲載予定。9月10日現在査読中論文21編。
- 2011年10月1日から2012年9月2日まで: 総投稿数55編, 通常原稿37編, 年会Letter12編, 連合Letters6編, うち海外投稿数18編。査読終了原稿数33編, [うち受理原稿15編, 不受理(含む取り下げ)原稿18編]。
- 2012年会講演を対象にLetter を募集中である。
- 榎並正樹会員から平島崇男会員に編集委員長を交代する。これに伴い, に交代する。編集委員会委員では藤野清志会員, 木股三善会員, 村上 隆会員, 鈴木和博会員, 留岡和重会員の退任に伴い, 井上 徹会員, 篠田圭司会員を新たに任命した。
- 連合ジャーナルとJMPSの関係については, 連合の編集委員会に参加して検討していくこととした。

6) 行事報告

大和田行事幹事より, 日本鉱物科学会2012年年会・総会は2011年9月19日(水)～21日(金)の間, 京都大学で行われていること, 日本地球惑星科学連合2013年大会は2013年5月19日(日)～24日(金)の間, 幕張メッセ国際会議場で行われること, 日本鉱物科学会2013年年会・総会は2013年9月11日(水)～13日(金)に筑波大学において開催される予定であることの報告があった。また, モンゴルとの協定に基づく巡検活動として, 2012年6月に第1回JAMS-MonSEG共同事業:九州・菱刈巡検を行ったこと, 2012年9月に第2回JAMS-MonSEG共同事業としてのモンゴル鉱山巡検が開催されことも報告された。

7) 庶務報告

小山内庶務幹事より, 会員へのメールによる意見聴取, 評議員会メール会議, 意見聴取など, 地惑連合関連事項, 後援・共催・協賛事項について報告があった。また, 会長ならびに評議員選挙にWEB投票(一部は従来どおり郵送投票)を取り入れた。

8) Elements報告

鍵Elements幹事より, 平成23年度Elements委員会委員と委員会内規の紹介があった。また, 日本鉱物科学会のElements誌掲載年間割当が10ページになり, 学会の紹介やJMPSの目次などを掲載しているとの報告を受けた。

9) 将来企画委員会報告

村上委員長より, 一般社団法人化の検討報告, 学会財政検討, 国際化の検討, 科研費大幅改定への対応, アウトリーチとして若手の会などへのサポートについて報告を受けた。

10) 博物館委員会報告

坂野委員長より, 2016年国際会議International Conference on Mineralogy and Museums(M&M)誘致に向けてIMA Commission on Museums(CM)に申請したが, 投票されず開催

は決定されなかったことの報告を受けた。

- 11) 教育普及委員会報告
黒澤委員長より、平成25年度文部科学省募集の「一家に1枚」ポスター製作企画について、応募していた「鉱物—地球と宇宙の宝物—」の企画が採択され、今年中に図案を決定し、来年春には全国の小中高校、科学館等への配布（発行枚数は20万部）が行われる予定であるとの報告を受けた。
- 12) 三鉱連絡会報告
地球惑星連合大会にて資源地質学会と、名簿の冊子印刷をやめて電子媒体に変更することを協議したこと、モンゴルとの共同巡検に資源地質学会にも声がけをしたことが報告された。
- 13) 地球惑星科学連合報告
大谷地惑連合連絡担当委員より、代議員選挙、連合の公益法人化、2014年札幌AOGS開催の件、連合ジャーナルの発行についての報告があった。
- 10) 学術会議報告
大谷学術会議連携委員から、学術会議についての報告を受け新たに荒井章司会員、西山忠男会員が連携委員として選出されたこと、IMAは2014年に21回を南アフリカで9/1-5、22回はオーストラリア・メルボルンで開催されるとの報告を受けた。
2. 平成23年度会計決算報告・承認
中村会計幹事より決算報告(表1, 表2)がなされた。会費の未納率が高いことにより会員への早期納入の協力をお願いした。
3. 会計監査報告
伴会計監査委員より上記決算について監査報告がなされ、承認された。
4. 平成24年度会長・副会長・評議員選挙結果報告
安東選挙管理委員より以下の選挙結果報告がなされ、承認された。
会長：村上 隆
副会長：小山内康人
評議員：任期3年：
赤坂正秀，石渡 明，榎並正樹，片山郁夫，木村純一，土山 明，廣井美邦，本間 寿，宮嶋 敏，坂本尚義
<次点> 角替敏昭 <次次点> 吉朝 朗
今回、現評議員の小山内康人会員が副会長に当選したことにより、選挙内規の14項に従って、次点である角替敏昭会員が評議員として補充された。この措置に伴い次次点者の吉朝朗会員が次点对応となり、以下の結果となった。
補充評議員：任期2年：角替敏昭
<次点> 吉朝 朗
総投票数：287 票（WEB投票266票，郵送投票21），
無効投票数：11票（WEB投票11票，郵送投票0）
選挙管理委員：安東淳一
正会員立会人：大川真紀雄

一 審議事項

1. 平成24年度事業計画
大谷会長より、平成24年度事業計画として学会誌編集事業行事事業、各賞の表彰事業について説明がなされた。
 2. 平成23年度予算案
中村会計幹事より予算案（表3, 表4）について説明があり、満場一致で承認された。
 3. 会則改正
Elementsへの参加に伴う会則の改正案が提示されこれを承認された。（改正会則などは後頁参照）
- 一 日本鉱物科学会賞授与
大和田正明選考委員長より選考結果が報告され、大谷会長より第8回受賞者として吉朝 朗会員に賞状と記念品が授与された。
- 一 渡邊萬次郎賞授与
榎並正樹選考委員長より選考結果が報告され、大谷会長より第28回受賞者として床次正安会員に賞状とメダルが授与された。
- 一 日本鉱物科学会論文賞授与
井上 徹選考委員長より選考結果が報告され、大谷会長より第11回受賞者として野坂俊夫会員、第12回受賞者として江島輝美会員、赤坂正秀会員、大藤弘明会員に賞状と記念品が授与された。
- 一 日本鉱物科学会研究奨励賞授与
永井隆哉選考委員長より選考結果が報告され、大谷会長より第9回受賞者とし浜根大輔会員、第10回受賞者として小松一生会員に賞状と記念品が授与された。
- 一 日本鉱物科学会応用鉱物科学賞授与
宮島 宏委員長より選考結果が報告され、大谷会長より第5回受賞者として坂口 勲会員に賞状と記念品が授与された。
- 一 櫻井賞授与
松原 聰委員より選考結果が報告され、大谷会長より第39回受賞者として皆川鉄雄会員に賞状と記念品が授与された。
- 一 日本鉱物科学会ポスター研究発表最優秀賞授与
大和田正明行事幹事より報告された選考結果に基づき、大谷会長より第22回受賞者として東野文子会員、第23回受賞者として中村友梨江会員に賞状が授与された。
- 一 日本鉱物科学会ポスター研究発表優秀賞授与
大和田正明行事幹事より報告された選考結果に基づき、大谷会長より第24回受賞者として中谷貴之会員、第25回受賞者として針生 剛会員に賞状が授与された。